

\*\*\*\*\*

佐賀産業保健総合支援センター「かささぎ」メール・マガジン

第 117 号 2018 年 2 月 23 日

\*\*\*\*\*

◇◆◇<目次>◇◆◇

1. 研修会・セミナーのご案内
2. お知らせ

---

■ 1. 研修会・セミナーのご案内

---

- ◆ 3月6日、20日開催の「心の健康づくりと職場環境改善」研修会（管理監督者向け）につきましては、定員に達したため受付を終了いたしました。  
たくさんのお申込みありがとうございました。  
今後、同研修会を計画する予定もございますので、改めてご案内させていただきます。

- ◆職場の腰痛対策セミナー&用品展示体験会（労務管理セミナー）

日 時：平成 30 年 3 月 16 日（金）開場 12 時～閉場 17 時

会 場：唐津市文化体育館 2 階文化ホール・2 階会議室・ロビー（展示）

内 容：

- ・安全衛生用品展示体験会

12 時～17 時 腰痛関連、つまづき・転倒関連、熱中症関連の各種機器

- ・支援機関（佐賀産業保健総合支援センター等）による個別相談会

12 時～17 時

- ・ギター演奏 奏者：保利太一氏（唐津出身）

12 時～14 時 45 分

- ・分科会 1（一般向け）

「腰痛対策～あなたの腰痛対策常識が大きく変わるかもしれません!～」

講師：産業医 後藤英之（佐賀産業保健総合支援センター 産業保健相談員）

14 時 45 分～16 時（定員 300 名）

- ・分科会 2（介護職・看護職関係）

「抱え上げない介護・看護の勧め～利用者、従事者の健康と生きがいのために～」

パネルディスカッション・実演（抱え上げない介護）

パネラー 保田淳子（一般社団法人日本ノーリフト協会 代表理事）

石橋弘人（一般社団法人こうしゅくゼロ推進協議会 副代表理事）

山下陽子（一般社団法人こうしゅくゼロ推進協議会 スーパーアドバイザー）

14 時 45 分～16 時 45 分（定員 90 名）

- ・平成 30 年度の働き方改革の動向と支援制度

講師：佐賀労働局 雇用環境・均等室、唐津労働基準監督署

13 時 20 分～14 時 20 分（定員 300 名）

---

【以下研修会は再掲】

<産業保健研修会番号 49> \*\*\*\*\* 今年度最後の研修会 \*\*\*\*\*

日 時：平成30年3月15日（木） 14:00～16:00

会 場：アバンセ 第2研修室A（佐賀市天神3-2-11）

テーマ：職場のメンタルヘルス（うつ病対策と自殺予防）

\*9/22と同内容

講 師：新地浩一 相談員（佐賀大学医学部 教授（国際保健看護学））

---

■ 2. お知らせ

---

◆ 第9次粉じん障害防止総合対策の推進について

昭和55年当時、6,842人であったじん肺新規有所見者労働者の発生数は、その後大幅に減少し、平成28年には122人となるなど、対策の成果はあがっているもの、じん肺新規有所見者は依然として発生しており、引き続き粉じんばく露防止対策を推進することが重要として、本総合対策の周知を図るとともに、講ずべき措置の実施について特段の配慮が求められています。

◆ 労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

- ・女性の深夜・長時間労働が内分泌環境に及ぼす影響に関する調査研究について

例えば、看護師では、夜間労働により不規則な月経周期を示す例が多いことの機序解明のため、内分泌ホルモンの夜間労働による変動を検討してみると、夜の暗闇による血中メラトニンの上昇が、夜間明るい所で働くため、上昇していないことが判明しました。

[http://www.research.johas.go.jp/22\\_jyosei/past02.html](http://www.research.johas.go.jp/22_jyosei/past02.html)

- ・「メンタルろうさい」

働かれている方や休業中の方が対象で、利用登録すればどなたでも利用できます。

また、ストレスチェック完了後には、メールや電話等での相談窓口も紹介しています。

興味を持たれた方は、是非お試しください。

<https://www.yokohamah.johas.go.jp/medical/mhc/home.htm>

（厚生労働省 新着情報配信サービス）

◆ 第7回医師の働き方改革に関する検討会 資料

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=240942>

◆ 第112回労働政策審議会安全衛生分科会

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=241031>

◆ 第13次労働災害防止計画（案）（諮問）（PDF：1,023KB）

<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12602000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu-Roudouseisakutantou/0000194430.pdf>

<一部抜粋>

ウ 職場におけるメンタルヘルス対策等の推進

(ア) メンタルヘルス不調の予防

・ストレスチェック制度について、高ストレスで、かつ医師による面接指導が必要とされた者を適切に医師の面接指導につなげるなど、メンタルヘルス不調を未然に防止するための取組を推進するとともに、ストレスチェックの集団分析結果を活用した職場環境改善について、好事例の収集・情報提供等の支援を行い、その取組を推進することで、事業場における総合的なメンタルヘルス対策の取組を推進する。

・産業保健総合支援センターによる支援等により、小規模事業場におけるストレスチェック制度の普及を含めたメンタルヘルス対策の取組を推進する。

・事業場におけるメンタルヘルス対策について、労働者の心の健康の保持増進のための指針（平成 18 年健康保持増進のための指針公示第 3 号）に基づく取組を引き続き推進するとともに、特に、事業場外資源を含めた相談窓口の設置を推進することにより、労働者が安心してメンタルヘルス等の相談を受けられる環境を整備する。

(イ) パワーハラスメント対策の推進

・労働者が健康で意欲を持って働けるようにするためには、労働時間の管理やメンタルヘルス対策だけでなく、職場のパワーハラスメントを防止する必要があることから、働き方改革実行計画を受けて開催された有識者と労使関係者からなる検討会の結果を踏まえて、パワーハラスメント対策を推進する。

◆ がん診療連携拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-kenkou.html?tid=470796>

◆ 第 5 回がん診療連携拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ（資料）

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=240899>

◆ 第 4 回人生の最終段階における医療の普及・啓発の在り方に関する検討会（2018 年 1 月 17 日）

<議事録>

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=240809>

◆ 労働時間等の設定の改善

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=240907>

◆ 喫煙と飲酒が口腔・咽頭がんのリスクを上昇 たばこ、お酒でリスクは 4 倍に  
予防には、たばことお酒を控えることが重要

<http://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2018/007119.php?hm=180215>

今回の研究で、喫煙と飲酒は、ともに口腔・咽頭がん発症リスクを増加することが確認された。特に下咽頭がんで大きくリスクが増加することが分かった。

◆ 人工知能(AI)で「胃がん」を早期発見 98%の精度で「熟練医に匹敵」

胃がん、年間約 13 万人が罹患し、約 5 万人が命を落とす

<http://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2018/007120.php?hm=180215>

◆ 全国生活習慣病予防月間講演会レポート

「生活習慣病」と「がん」その予防に共通するキーワードは？

<http://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2018/007113.php?hm=180215>

◆ たばこ規制をどうする？ 多方面で厚労省の法改正素案に反対の声

2020年までたばこ規制を実行する必要が／受動喫煙対策案 加熱式たばこも対象

<http://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2018/007116.php?hm=180215>

厚生労働省の受動喫煙への規制強化案が、喫煙に対して寛容な内容になる見込みを示したのを受け、全国がん患者団体連合会やがん関連の3学会は、より厳格な内容を求める要望書を発表した。

◆ がん患者が「本当に読みたい記事」ってなんだろう？——「がん100人委員会」編集会議

<http://bunshun.jp/articles/-/5433>

⇒顔の見えない情報じゃなくて、顔が見える具体的な事例を知りたい

---

【以下再掲】

◆ AA（アルコールクス・アノニマス）お滝グループ・ミーティングに参加しませんか

「一緒に始めませんか・・・飲まないで生きること」

AAのホームページ <http://aa-japan.org/>

飲酒の問題で苦しい思いをしている方々のご参加をお待ちしています。本人以外にも家族や援助者、専門家の方の参加もできます。AAは無名性を大切にしており、ミーティングでは本人の名前や住所、職業などを名乗る必要はありません。

事前予約は不要です。直接会場においでください。

会 場：東多久公民館（多久市東多久町大字別府 3286） TEL 0952-76-2402

日 時：毎週火曜日 19:00～20:00

※佐賀県内のグループ・ミーティングの開催状況

[http://www.aa-koco.com/kaijyou\\_saga.pdf](http://www.aa-koco.com/kaijyou_saga.pdf)

AA九州沖縄セントラルオフィス（鹿児島市祇園之洲町12 セジュール祇園之州102）

TEL&FAX 099-248-0057 業務時間 10:00～16:00（土日、祝日休み）

Eメール koco@po4.synapse.ne.jp

ホームページ <http://www.aa-koco.com>

◆ 平成29年度から産業保健関係助成金のメニューが拡充されています【労働者健康安全機構】

職場における労働者の健康管理等のために、積極的にご活用ください。

- 1 ストレスチェック助成金（労働者数50人未満の事業場が対象）
- 2 小規模事業場産業医活動助成金（労働者数50人未満の事業場が対象）
- 3 職場環境改善計画助成金（Aコース・Bコース）
- 4 心の健康づくり計画助成金（法人格を有する企業単位）

◎詳細はこちら <https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1151/Default.aspx>

---

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ご相談・ご質問をお待ちしています！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

佐賀産業保健総合支援センターでは、産業医や事業場の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・応対しています。産業医学・労働衛生工学等各専門分野の相談員などが対応し、問題解決に向けた助言をさせていただきます。ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野：相談例】

- 産業医学 : 健康診断の事後措置、職業性疾病の予防対策、職場巡視の方法
- 労働衛生工学 : 作業環境の維持管理と改善の方法、測定機器の扱い方
- メンタルヘルス : 職場におけるメンタルヘルスの進め方
- 労働衛生関係法令 : 労働安全衛生法など関係諸法令の解釈
- カウンセリング : 職場における指導・相談の進め方
- 保健指導 : 勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方
- 治療と仕事の両立支援 : 医療機関と連携して行う両立のための職場環境の整備等

※各専門分野の相談員名簿についてはこちら↓↓

<http://sagas.johas.go.jp/index.php?id=7>

◇∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞◇

独立行政法人 労働者健康安全機構 佐賀産業保健総合支援センター  
〒840-0816 佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル4階  
TEL 0952-41-1888 FAX 0952-41-1887

●ホームページ <http://sagas.johas.go.jp/>

●Eメール [sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp)

◇∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞◇

メルマガ変更・配信中止のご通知は「メルマガメールアドレス変更」または「メルマガ配信中止」と件名にご記載の上、こちら [sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp) まで)

【記入例】 件名：メールアドレス変更希望

旧アドレス[ ]

新アドレス[ ]